バーの日」特集

働きやすい職場づくり

越野運送

寄川所長

越野運送（越野泰弘社長、大阪市都島区）の寄川修所長は「ドライバーの協力がないと配車が成り立たない」と話す。

同社。福利厚生や様々な制度を設けているが、一番大切にしていることは、日ごろの小さなコミュニケーション。社員のモチベーション向上を図っている。

従業員とのコミュニケーションを図るために新年会を開いているだけでなく、毎年慰安旅行も行っているほか、バイクが好きな従業員などとはツーリングなどに出かけて休日を有意義に使い、仕事へのモチベーションにつなげている。

慰安旅行では様々な表彰制度があり、従業員が楽しめる仕組みとして無事故報酬制度以外に副賞制度も設けている。一生懸命働くドライバーが報われる給与体系が魅力の一つになっている。「頑張ってくれているドライバーにしっかりと稼いでもらいたい。分かりやすいシンプルな給与体系で頑張って仕事をすれば、給与が多くもらえるようになっている」と話す。

また、福利厚生では、無事故手当や皆勤手当など期間を設けて従業員に支給する給与体系を構築している。

同所長もドライバーがスムーズに仕事に入れるように、積み込み先や荷卸先の周辺地図を印刷して細かな指示を出している。

同所長は「クレームなく荷物を運んでくれるドライバーへ感謝の気持ちも大切にしている。これからも気持ち良く働ける職場環境を構築して従業員に良い会社だと思ってもらえる会社作りを目指していく」と語る。

（中村優希）